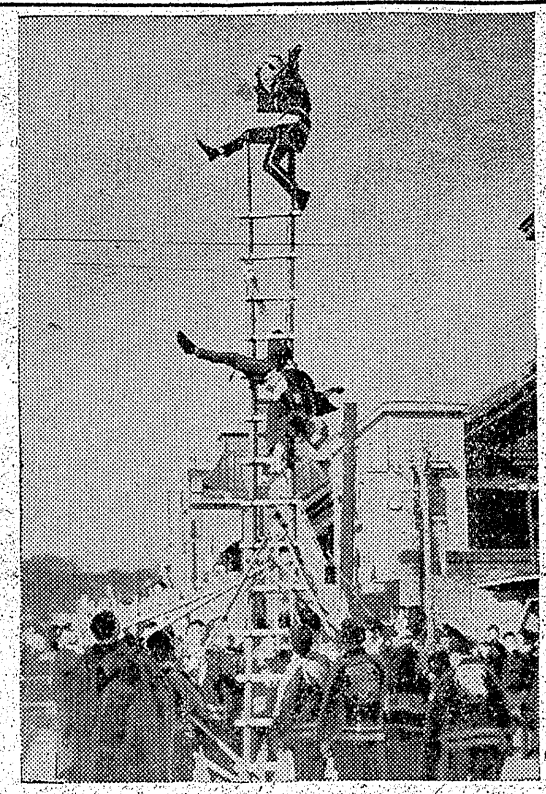
（1）　週刊（除月曜）　昭和21年6月1日第三種郵便物認可　昭和24年2月23日運輸省特別扱承認第283号　いわき民報　夕刊　昭和28年2月20日（金曜日）　第2072号

夕刊 いわき民報
発行所 平市田町48 電381 1222 いわき民報社
印刷人兼発行人 田原甚

木材の百貨店
一般建築材 木曽檜 津島松
秋田杉 木曽ベニヤ板
ラワン ベニヤ板
農業樹車輌材 その他
㊀ 木材店
平市五丁目電二九〇 五六

梯子乗りの妙技に拍手
無火災祈願も行う



平市民の無火災祈願並びに平市消防隊（消防団、消防署員）の安全祈願式は十九日午前八時から子鍬倉神社境内に旧市内第一、第二、第三分団全員、第四、第五、第六の各分団からは幹部以上、そのほか消防署員など全部で約二百名が参集、自動車ポンプ六台も参加し諸橋市長、松本団長、井上消防署長などの挨拶があって厳しゆくな祈願式を挙行、三分団それぐの梯子乗り準備を行って市内に出動し、その妙技を競せた、飯野、神谷、平窪地区には各分団が自動車ポンプでのりつけてその妙技を披露したが午後三時から三十米道路と消防署側でダルマ落しの放水試験も実施しやんやの喝采をあびた（寫真は妙技をみせる梯子乗り）

依然殘る團長問題
協約守らぬ松本團長に非難

松本団長

平市消防団長問題は梯子乗りをやつたことによつて解決した如く伝えられているが、この行事は団長問題とは何等関連が無く団長問題は依然として残されている、現松本金市郎団長は昨年の賛期検閲終了と同時に辞任することを約束して居りその紳士協約を反古として旧市内団員の一致排撃を受けながら居据り策を講じている非紳士的態度に対し伝統ある平消防団の名誉を毀損するものであると憤々たる非難が揚りつゝあり十八日午後二時から消防団本部に各分団の幹部約二十名が集まり十九日の梯子乗り実施に関して新市内旧団員を全員参加させるかどうかに就き協議した際松本団長に対し旧市内の幹部が『団長問題は解決された様に云われているが一体どうなのか』と詰問、これに対し松本団長は『新聞は勝手に解釈して報道したまでゝ私は知らない』と逃げたが、この問題は今後強力に発展する形勢である

小學校長會
廿四日湯本で

石城郡小学校長会は二十四日午前十時から湯本一小で開き新年度の学級編成並びに定員配当について協議する

湯本小唄作る
觀光事業計畫成る

湯本町観光協会の宣伝部会は十八日午後六時から公民館会議室に開き観光事業計画につき協議次の通り決定した

❶四月ごろ工費六万円で駅構内にネオン看板設置❷三月ごろ工費二十万円で駅前に歓迎鉄骨アーチ建設❸四月までに東都の一流作詞作曲家に依頼し湯本小唄の作製❹四月までに湯景金庫を開き湯本観光絵葉書作製❺工費六万円で湯本一水戸間鉄道沿線に広告板増設（三枚）❻四月上旬リーフレット（湯本観光案内）二万部作製❼みやげ品制定❽第四回総行列車湯本駅停車陳情等

二水路案のうち一つを採擇
豫定地の實地調査

県消防協会磐田支部では十八日午前十時から役員会を開き左の三氏によって二十八年度の予算編成及び行事について協議した
田人村大津新一団長、錦町小野金男団長、勿来町関根忍団長

消防豫算を協議

内郷町御厩小校の学芸会は二十八日午前九時から同校に開く、各クラブの学習研究発表もあり一般に公開する

御厩小學藝會

發展開發
鮫川

磐城地方産業開発の一策として大きくクローズアップされた鮫川水利開発問題は地方行政と地質問題で新設と水路案が決定されず計画案がまとまらなかったが十八日午後一時から石城地方事務所会議室で開かれた磐城地方水利開発期成同盟会及び県鮫川開発専門委員会の合同会議で去る十一日立案された開発予定二水路案のうち上遠野村―湯長崎村―小名浜町に至る延長約二十五粁の長水路案が最も利用価値があり水量も豊富であるものとして取上げ県予算及び事業計画を練るため林専門委員、県開発局員らが十九日より三日間にわたり予定地の実地調査に乗り出し、これを基礎に水路設計を作成することに決定した、現在この水路を新設するには約十億円の見積りで今後三カ年計画で実施を予想されている
長水路案は鮫川本流と入遠野川の合流点での利用水量約四十九個が導水され水位を落さずに湯本、鹿島、江名方面に利用され常磐炭鉱でもポンプ揚水が不必要という利点がある

磐農高第二部校舍が完成
二十日盛大な落成式

磐城農業商等学校第二校舎新築案は昨年町議会の決議を経六千三百坪の敷地を買収し工費約八百九十万円の予算をもつて三四六坪の近代的校舎を築する事に決定し、同年七月一日東京鉄道株式会社が請負起工工事も順調に進み本日竝に来賓各位の御臨席を得ました落成の式典を挙行する事を得ましたことに欣快に堪えない次第であります、斯く落成を見るに至りました事は県当局者を初め校地外譲渡者及び大方諸彦の御理解ある御援助の賜である事を衷心より感謝の意を表するものであります、尚町と致しましては明年度には九百三十万円の予算で更に四教室の増築、二十九年度には百二十坪の理想的な講堂新築の計画となつております、それが実現の暁は衆多方部に於ける誇り得る教育殿堂として正に歴史の一頁を飾るに足る風彩的存在となる事を信じて疑わぬものであります、殊に県教育委員会の御尽力により現第二部は来る四月の新学期から勿来商等学校として雄々しく発足する輝しい段階に入つておるのであります、斯くて前途は洋々たるものがあると同時に我が町としては本校の使命達成に最善の努力を傾倒し民主教育の実を挙げもつて有為の人材を輩出され人事を意願としているものであります、些かお辞を連ねて式辞と致します

磐城農業商等学校第二部
部長 酒井忍

今回勿来町の中心地に威容を誇る新校舎が落成し夜間照明施設も完備して全日制定時制双方の教育を遺憾なく実施出来る様になりましたことは誠に慶びに堪えません、校舎は県教育委員会事務局飯島技師の近代的な設計と東鉄工業株式会社の良心的な建築工事と相俟つて堅牢にして明るく使い心持の良い学び舎として完成致しました事を感謝致しております、生徒達もこれまでの借家生活から解放され伸びくと愉快な学習ができる様

勿來町長 青天目信治郎

看護婦及見習募集

二、十八才から二十五才位まで一、委細面談（随時）

内科 小児科 賀澤醫院
小名浜町花畑竈二〇三

大切なお金で上手なお買物

これは三越の標語です、こんど松月堂ではこの標語を懸賞募集中ですから左記によつてどうぞふるつて御応募下さいませ

▼特賞金参千円也（一名様）佳作金参百円也（五名様）
▼用紙は官製はがき▼締切は二月二十五日▼宛名は平市田町銀座街松月堂（郵送または持参）
▼発表三月一日（本紙上及び松月堂店頭）

御菓子司 松月堂
平市銀座街竈二〇六

ひめゆりの塔

『ひめゆりの塔』は去る十二日公開以来皆様方の絶大なる御好評、御支援を賜り連日満員の盛況を博しお蔭を以て昨十八日無事終了致しました、こゝに謹んで厚く御礼申上げます。混雑の為充分寛いで御観賞願えなかつた点誠に申訳なく存じて居ります。
従業員一同も混雑に紛れ充分奉仕も出来ず失礼な言動もあつたこと、存じますが何卒お許しの程伏して御願い申上げます。
尚今月よりコロムビア映画社及びユニヴアーサル日本支社と提携してアメリカ映画と東映株式会社の優秀作品を続々公開することになりましたので今後共何卒絶大なる御支援を賜り度く切に御願い申上げます。
こゝに紙上を通じ御礼かたくお詫び申上げる次第で御座います。

二月十九日

民衆劇場
館主 佐藤子之吉
支配人 鈴木剛
外従業員一同

滿員御禮

天気予報
十九日
【今晩】北よりの風晴時々曇
【明日】北後南の風大体良い天気
山沿は曇が多い雨上今日は穏か

三日に施行
運轉者試驗

植田町の小型自動車運転免許実施は三月三日植田小学校々庭で行われる

ランドセル と通學服
いつも品の良い
平専門店会の店
中野洋品店

キャバレー フラワー
女性大募集（収入多大）
未經驗者歡迎
平市田町 TEL4

冬物残品 大蔵拂ひ
☆オール冬物残品最後の御買徳市☆
20日 25日迄
☆冬の毛織服地を始め化繊服地を更に値下げを致しました
☆各種メリヤスも手持品を一掃のため最後の大奉仕
☆オーバーを始め既製服も愈々半額大奉仕を致します
☆其他オール冬物残品を5日間の中に處分致します
特別奉仕品店頭店内發表!!
皆様の利益を護る店
本店呉服売場 冬物呉服の残品も整理致します
平本店 平支店 湯本店 小名浜店
大黒屋

京呉服 三井呉服店

なじみ薪炭店（木炭 薪 石炭 レンタ 柳炭 タドン 燃料各種）
電話新設 一・二四七番（ロ）
平市南町舊丸一木炭改なじみ薪炭店
多少に拘らず敏速に配達致します

日刊（除月曜）1カ月定価 一部（二頁）3円（四頁）6円 金100円 郵送126円（週2回四頁建）
（第三種郵便物認可）
いわき民報
夕刊 昭和28年2月20日（金曜日）第2072号 (2)

大昭炭鑛でガス爆發

死傷十一名出す

保安係りの怠慢が原因？

十九日午前七時ごろ植田町大昭炭鉱大昭一坑第三電御片盤坑奥で充満せるガスに引火爆発し作業中の採炭夫相カ瀬愛仁さん(四五)は重傷後死亡、採炭夫斎藤専治(三四)同斎藤作太郎(三七)同根本幸助(三二)同相カ瀬義男(二二)運搬夫芳賀豊治(三四)の五氏は全身爆傷で頗死の重傷、採炭夫坂本与治郎(四七)同日田勇(二九)同芝崎岩之助(三七)支柱夫大津正友(四二)同坂本福松(三二)この五氏は軽傷を負つた、負傷者は救援隊の手で全員坑外に運び出され重傷者は植田町前田　櫛田両医院に軽傷者は山田村診療所に各々收容手当を加えている、爆発の原因は切羽で動力ドリルのスイツチを入れた瞬間スパークした火花がガスに引火したものらしく東京鉱山保安監督部平支部から添田、石田、柴田の三監督官が現場に急行調査を進めている、なお死亡した相カ瀬愛仁氏と重傷の相カ瀬義男君(二)は父と子で家族の悲しみは大きい【写真は惨事のあつた大昭炭鉱第一坑々口と前田医院に入院した重傷者を見舞う人々

會社の不注意

白田採炭夫談

なお採炭夫の白田勇氏は語る

十八日は休業日で保安係員がこの日作業をさぼつたため瓦斯の充満しているのを知らなかつたもので保安係員の怠慢と会社側の不注意からこの惨事となつたものと思う

原因は電氣のスパーク

重傷の作太郎氏語る

重傷を負つた斎藤作太郎氏(五)は前田医院のベツトで惨事の原因を左の如く語る

切羽に通じているドリルのプランカメスイツチを入れた処スパークして青い火が出た途端に充満したガスに引火したものらしく轟然たる大音響と共に私たち十一名が吹き飛ばされ私は意識を失つてしまつてあとは何が何やら判らなかつた

保安係が重傷

上遠野村東海炭鉱坑外保安係小柳平次さん(五七)は十七日午後二時ごろ同鉱選炭機に触れ右手に切断を要する重傷を負つた

酔漢大暴れ

青森県八戸港所属あぐり漁船貫丸機関士小川正剛(三七)は十八日夜十一時ごろ小名浜町小屋の内漁夫小野恵三さん方に泥酔して暴れこみガラス戸など五千五百円相当を破損、器物毀棄現行犯で十八日小名浜地区署へ捕まつた

下駄で殴り重傷

平市五色町砂利採取業鈴木桂一(三)完成の予定、工事成れば署長室、

老婆が死亡

はねられて

磐崎村上湯長谷電鉄炭鉱運搬夫井上司光さん(三七)は十七日午後四時半ごろ自転車で同村湯長谷電車通の坂道をトる途中、登つてきた同村同字無職渡辺フジさん(六二)をはね飛ばしフジさんは横倒して頭部を強打して重傷、自宅へ担ぎこんだが死亡した、井上さんの自転車のブレーキが不完全だつたもの

火達摩となり燒死

幼児が野火見物中に

植田町大字添野農業水野善作さん五女サチ子ちゃん(七)は十八日午後二時ごろ隣家の大平政一ちゃん(七)と一緒に自宅前約二百米先きの県道土堤の野火をみにいつたが着物に火がつき火達磨となつて無惨にも焼死した、政一ちゃんは無事

盗んだろうと四名を毆る

内郷地区署では十八日同町宮字竹之内四四日雇利川鏡吾(三七)同町宮字滝田雇ろ寿弘(三七)の両名を暴行傷害の容疑で逮捕した、去る一日午後十一時半ごろの自転車が紛失したことから近所の無職渡辺清美君(二)ほか三名をろ宅に連れこみ三時間にわたり『自転車を盗んだろう』と尋問取調べを行い暴行を加えた廉いで、渡辺は頭部裂傷全治三週間の傷害を受けその他の三人もそれぞれ一週間の傷害を負わされたもの

舞踊研究會

三月から開く

吉田愛子舞踊研究会（飯坂町）の平支部（支部長藤井サト子さん）では来る三月一日から金、日の週二回高月保育園で舞踊研究会を開くことになり会員を募つている

囲碁會の成績

平将棋碁乗会では二月例会囲碁会を十五日開いた成績左の通り

A組❶松崎盛雄❷大竹一郎❸庄司多三治❹渡辺恒夫❺菊地保善

B組❶遠藤光二❷渡辺実❸谷川佐進❹藤清吉

勤勞者競技縣豫選大會

七月に開催

県陸上競技協会では此のほど理事会を開き今年度の行事について協議したが、七月下旬平市営競技場（競輪場）で全日本勤労者陸上競技大会県予選を開催することを決めた、大会には県下各地区の勤労者代表凡そ二百名が出場する予定

鐵道公安室の擴張工事

三月に完成

平鉄道公安室庁舎拡張工事は近く着工の運びとなる、拡張は現在の平検車区詰所裏物（十二坪半）を移転させるもので三月末日までに

馬場京典氏

平市五色町アパート一号馬場京典氏（雅号林鳥）は心臓病で十八日午前八時死去、六十一才、氏はもと東京毎夕新聞平支局長、福島民報記者をしたことがあり、文芸雑誌みずくの編集者でもあつた、告別式は廿日午後二時自宅で行う

馬小屋焼く

錦町の火事

十八日午後七時ごろ錦町大字江栗字後江栗六一農業山野辺半造さん(六二)方物置から出火、馬小屋など二棟を全焼した、損害約二十万円原因はたき火の捨灰から

未亡人役員會

明廿日に開く

平、石城未亡人会役員会は二十日午前十時から平市公民館で開き二十八年度事業計画、予算編成など協議、各方部活動の状況報告を行う本年は特に授産内職斡旋方について力を入れる計画が練られている

火達摩となり燒死

幼児が野火見物中に

植田町大字添野農業水野善作さん五女サチ子ちゃん(七)は十八日午後二時ごろ隣家の大平政一ちゃん(七)と一緒に自宅前約二百米先きの県道土堤の野火をみにいつたが着物に火がつき火達磨となつて無惨にも焼死した、政一ちゃんは無事

盗んだろうと四名を毆る

内郷地区署では十八日同町宮字竹之内四四日雇利川鏡吾(三七)同町宮字滝田雇ろ寿弘(三七)の両名を暴行傷害の容疑で逮捕した、去る一日午後十一時半ごろの自転車が紛失したことから近所の無職渡辺清美君(二)ほか三名をろ宅に連れこみ三時間にわたり『自転車を盗んだろう』と尋問取調べを行い暴行を加えた廉いで、渡辺は頭部裂傷全治三週間の傷害を受けその他の三人もそれぞれ一週間の傷害を負わされたもの

舞踊研究會

三月から開く

吉田愛子舞踊研究会（飯坂町）の平支部（支部長藤井サト子さん）では来る三月一日から金、日の週二回高月保育園で舞踊研究会を開くことになり会員を募つている

囲碁會の成績

平将棋碁乗会では二月例会囲碁会を十五日開いた成績左の通り

A組❶松崎盛雄❷大竹一郎❸庄司多三治❹渡辺恒夫❺菊地保善

B組❶遠藤光二❷渡辺実❸谷川佐進❹藤清吉

勤勞者競技縣豫選大會

七月に開催

県陸上競技協会では此のほど理事会を開き今年度の行事について協議したが、七月下旬平市営競技場（競輪場）で全日本勤労者陸上競技大会県予選を開催することを決めた、大会には県下各地区の勤労者代表凡そ二百名が出場する予定

鐵道公安室の擴張工事

三月に完成

平鉄道公安室庁舎拡張工事は近く着工の運びとなる、拡張は現在の平検車区詰所裏物（十二坪半）を移転させるもので三月末日までに完成の予定、工事成れば署長室、事務室、保護室二部屋、休憩室が増えることになる

馬場京典氏

平市五色町アパート一号馬場京典氏（雅号林鳥）は心臓病で十八日午前八時死去、六十一才、氏はもと東京毎夕新聞平支局長、福島民報記者をしたことがあり、文芸雑誌みずくの編集者でもあつた、告別式は廿日午後二時自宅で行う

馬小屋焼く

錦町の火事

十八日午後七時ごろ錦町大字江栗字後江栗六一農業山野辺半造さん(六二)方物置から出火、馬小屋など二棟を全焼した、損害約二十万円原因はたき火の捨灰から

書初の江戸川
才槌小路電一〇二
出前迅速
関西料理
鍋料理
割烹 江戸川
紅小路電一四五六

寿と豚とハムとソーセージ
藤越
平電1232

明るい家庭
宝定期預金を
無税 一口千圓 六カ月 特賞10萬圓以下
空くじなし 無記名でもお取扱いたします
皆様の 大東相互銀行

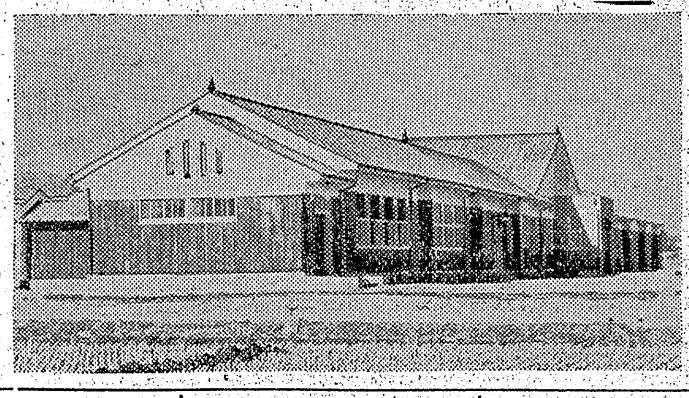
新さかた
伝統の味

いつも縫いよく美しい!!
フラザーミシン
家庭用 職業用 工業用
代理店 石川ミシン商會 平市二丁目 電1232

おかや。ネジメガネ
(20日)

目の正月をして頂きませう
新正月は余り旧正月も過ぎましたが、ここに新に賑々に目の正月の来たことを藤越はお知らせする光栄を有します
春服地の東京第一線流行生地を陳列し目の正月をして頂いておりますどうぞ
●オツトマンS巾一〇〇円
●ヘヤーライン〃一三〇〇円
●サキソニー〃一五〇〇円
越
小名浜 平市
藤越

祝 磐城農業高等學校第二部校舍新築落成 落成式2月20日



勿來町役場

町長 青天目信治郎
助役 渡邊禮五郎
收入役 馬目武助
外職員一同

勿來町議會議員

議長 根本泰三　副議長 渡辺武之進
大友力　吉成又市　笹田梅義　今村勝
山田義通　下山田輝世　江尻元次
笹田卯之助　石井速水　児玉権兵衛
長谷川秀四郎　緑川清　鈴木徳与
平山昇　荒川彦市　安島貞人　緑川乗寿
藤田藤三郎　小野与一　関根忍　今成正二
佐藤金之助　羽山松之介　伊藤日出男

磐城農業高等學校第二部

部長 酒井忍

磐城農業高等學校第二部PTA會長 藤田藤三郎

勿來町教育委員

委員長 赤津修一
副委員長 鈴木本一
委員 安島蜂二
同 大平三郎
同 根本泰三

勿來町酒井字出蔵
大日本炭礦株式会社
勿來鑛業所
鉱業所長 鈴木本一
電話勿來一二三番

勿來町商工會

会長 赤津修一
副会長 安島蜂二
同 羽山松之介
会計 小林英郎

勿來木材工業株式會社
取締役社長 今成正二
勿來町窪田 電一三三番

(鯨)ナコソ味噌醤油醸造元
セメント販売
呉服 部
株式会社 升田屋本店
代表取締役赤津敬三郎
(電話勿來一番)

勿來町消防團
団長 関根忍

勿來町農業協同組合
組合長 横山太一

磐城農業高等学校第二部校舎新築工事施行者
東京鐵道工業株式会社
水戸支社
代表者 滝田伝吉